

病院長への手紙に対する回答(R5.7.3回収分)

番号	手紙の主旨	対応状況
9392	<p>入院中、いろいろありがとうございました。先生や看護師さんに心から感謝する。</p> <p>部屋が暑くつらかった。</p>	<p>この度はご不快な思いをさせてしまい申し訳ございません。病棟内の温度設定については、同病棟の患者様に許容していただける範囲において柔軟に調整可能ですので、お近くのスタッフまでご相談ください。</p> <p>貴重なご意見ありがとうございました。</p>
9393	<p>病棟では看護師さんをはじめ、看護助手、清掃スタッフの皆さんの表情が柔らかく、安心感と温かみを感じた。親切丁寧に心身と身の回りのケアをしてもらい感謝している。</p> <p>入院前の書類に病歴等を詳細に記入したにも関わらず、入院時に再度口頭で伝えなければいけなかった。例えば、書類記載事項をタブレット端末等で登録をし電子カルテ等と連携すれば、手間も省けて、病棟で働く人たちにとっても患者個々の注意事項に目を向けやすくなるのではないか。</p>	<p>この度は、ご不便をおかけして申し訳ありませんでした。貴重なご意見ありがとうございます。頂いたご意見は今後の参考にさせていただきます。</p> <p>このほか、お気づきの点がございましたら、お手数ですがお近くのスタッフにお声がけいただければと存じます。</p>
9394	<p>担当の先生や看護師さんは皆、親切でゆったり過ごすことができた。</p> <p>食事もおいしかった。</p> <p>レンタルパジャマについて、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前向きボタンがきつくて、はまらない。 ・申込み場所が遠い。 ・退院時の終了手続は不要ではないか。 	<p>この度は貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>申込み場所についてのご意見は、より良い療養環境の検討の際に参考とさせていただきます。</p> <p>その他のご意見については、テナント業者に伝えました。</p>
9395	<p>呼出受信機の呼出し音は高く、耳の悪い人には聞こえない。また、ここ2~3か月は受け取った呼出受信機のバイブレーションが動いていないため、お知らせが来ても分からない。耳の悪い人にもお知らせが来たことが分かるようにしてほしい。</p>	<p>この度は、ご不便をおかけして申し訳ありませんでした。バイブレーションの不具合については、頂いたご意見を踏まえ今後注視してまいります。呼出受信機の呼出しの際には、音やバイブレーションだけではなく、緑色のLEDランプの点滅や画面に文字表示がされますので、併せてご確認いただけますと幸いです。</p> <p>また、呼出受信機を入れる透明な入れ物も用意しておりますので、よろしければそちらも併せてご利用ください。来院された際に呼出受信機について故障などお気づきの点がございましたら、お手数ですが窓口スタッフなどにお声がけいただければと存じます。</p>
9396	<p>手術をして入院し、退院後の再入院の際は別の病棟になったが、管轄外になっても先生が病室に来て励ましてくれた。外来でも声を掛けてもらい、カルテもしっかりチェックしてくれているようで様々なアドバイスをもらっている。別の先生も常に病状を把握してくれ、病室に来た時や外来で会った時に詳しく話してくれる。この2人からは勇気をもらい感謝している。</p>	